

トラック関連業界、日本最大の展示会!!



# ジャパントラックショー 2026

## 公式ガイドブック

持続可能なミライ

SUSTAINABLE LOGISTICS

Go ahead!

JAPAN TRUCK SHOW

5/14(木)・15(金)・16(土)

10:00▶18:00

(5/16のみ17:00まで)

パシフィコ横浜

<https://truck-show.jp>

業界初!

写真と音声で

# 事務仕事ゼロ!

面倒な入力、もう不要!

Before



これまでは電話や紙に追われる日々

After

王国物流さんに  
請求書作って!

AI秘書の  
熊田曜子が  
即対応!

トラック王国アンバサダー  
熊田曜子



## 請求書

株式会社 王国物流 御中 〒0000-0000 00000000	株式会社 0000 御中 〒0000-0000 00000000
---	---

ご請求金額 ¥150,000


来場特典

ブースにてAI秘書の  
デモンストレーション実施中!

ブース番号 | B-35

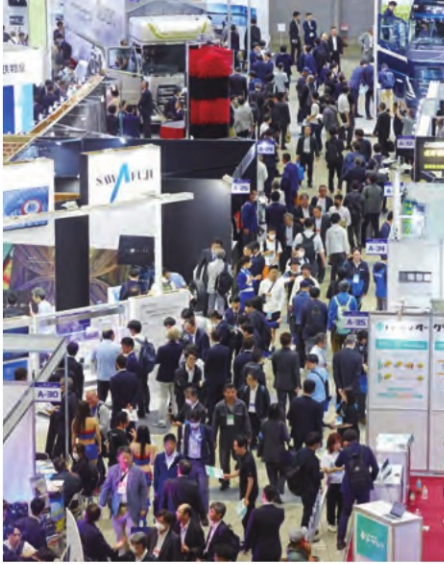


# トラック王国

販売

買取

リース | EVトラック  
外国材 | デリ職



# 170社598小間 過去最大規模の展示!

02-03 **フロアマップ**  
**出展社リスト**

『持続可能な物流の未来』をテーマに  
多彩なプログラムで新しいビジネスチャンスを発見!

04-05 **主催者特別講演タイムスケジュール**  
**ワークショップスケジュール**

**限定イベント&トラックショーグルメも充実!**

05 **集まれ! トラックキッズ! スタンプラリー**  
**キッチンカー&崎陽軒**

06 **特別企画「スペシャルトークライブ!」**  
**ジャパントラックショーサポーターズについて**  
**ジャパントラックショー2026 開催概要**

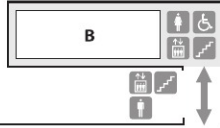
## 出展内容

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 08 <b>トラックメーカー</b> | 39 <b>整備・アフターサービス</b>   |
| 11 <b>架装・カスタム</b>  | 44 <b>サービス</b>          |
| 20 <b>レッカー</b>     | 46 <b>IT・ソフトウェア</b>     |
| 21 <b>タイヤ・ホイール</b> | 50 <b>カメラ・センサー・デジタコ</b> |
| 24 <b>部品</b>       | 54 <b>教育・その他</b>        |
| 29 <b>用品</b>       |                         |



### 企業広告

- |   |                      |
|---|----------------------|
| h2 <b>トラック王国</b>                          | 53 <b>elpis株式会社</b>  |
| 07 <b>FIAT Professional</b>               | 56 <b>横浜市ふるさと納税</b>  |
| 10 <b>ARKER</b>                           | h3 <b>DOSHIN株式会社</b> |
| 19 <b>HANSUN SPECIAL/ティーエスコポーレーション(株)</b> | h4 <b>日本製鉄株式会社</b>   |
| 38 <b>株式会社東洋マーク製作所</b>                    |                      |



## 2F アネックスホール



## 出展社リスト

### トラックメーカー

- A-02 いすゞ自動車株式会社/UDトラック株式会社
- B-38 日野自動車株式会社
- B-39 三菱ふそうトラック・バス株式会社
- A-26 スズキ株式会社
- C-08 ZO MOTORS株式会社
- A-01 ボルボ・トラック
- E-25 E-26 FIAT Professional

### タイヤ・ホイール

- E-08 AEOLUSタイヤ
- A-12 ALCOA® WHEELS
- B-46 株式会社 Climate/Black Wolf
- A-23 株式会社タッチョー(SAILUN TIRE/DOT-X)
- A-13 株式会社ダンロップタイヤ
- B-32 チャオヤンジャパン
- A-03 TOYO TIRES
- B-29 トビー工業株式会社/トビー実業株式会社
- A-18 日本製鉄株式会社
- A-22 日本シユランタイヤ株式会社/株式会社ニッタタイヤ
- G-02 BBF協同組合 ビービーエフヤマテ
- E-10 LONG MARCH TIRE

### 架装・カスタム

- D-06 ARKER
- G-04 アライレッカー(有限会社荒井商事)
- C-10 EU TRAILERS
- B-41 ウィンテスト株式会社
- C-04 F-07 LB Trucks JAPAN
- C-11 株式会社上陣
- F-03 カヤバ株式会社
- F-06 栗山自動車工業株式会社
- B-23 株式会社信濃車体製作所
- D-09 SENOPRO TRUCKS株式会社
- B-26 株式会社塚腰運送
- C-09 DOSHIN株式会社
- C-07 日本トレクス株式会社
- A-04 日本フルハーブ株式会社
- A-24 HYDRO-TEK.CO.,LTD
- A-06 株式会社花見台自動車
- C-05 株式会社浜名ワークス
- F-01 HANSUN SPECIAL/ティーエスコレーション(株)
- D-03 株式会社ヒサマツホールディングス
- G-01 フォレストテック株式会社
- C-01 フジタ自動車工業株式会社
- G-03 ホワイハウスキャンパー
- B-06 株式会社ヤシカ車体
- D-11 株式会社矢野特殊自動車
- C-03 横浜車輛工業株式会社
- D-09 株式会社ヨシノ自動車(FastElefant)
- D-10 株式会社リトラス
- D-12 菱重コールドチェーン株式会社
- B-44 ROLFO
- B-40 ワイ・エンジニアリング株式会社

### 部品

- B-70 ウッドウィン株式会社/LUCIDITY CO.,LTD
- A-28 株式会社川崎/KCV-PARTS
- D-09 株式会社KWD
- E-21 株式会社ジェイビーシー
- B-24 シェフラージャパン株式会社
- E-16 ショウワフラー
- B-04 信越電装株式会社
- B-33 伸工贸務株式会社
- D-01 信和自動車工業/LAGOaccessori
- B-01 株式会社ターボテクノサービス
- A-34 辰巳屋興業株式会社
- A-21 株式会社ディー・エー・エス
- E-04 寺村工業株式会社/合同会社ウエルジグ
- B-03 トラックパーツ ナイトスター
- A-09 株式会社ながおテクノ
- A-27 中野スプリング株式会社
- B-50 日発販売株式会社
- B-08 HORPOL A. Horeczy Sp.k.
- B-05 ヤマダボディーワークス
- B-02 Reflexallen

### レッカー

- D-07 株式会社あかつき
- B-25 F-04 360株式会社
- D-13 F-09 城南ホールディングス
- C-06 株式会社ヤマグチレッカー
- F-08 山庄株式会社 ボディマン
- D-02 株式会社WORPULL

### 整備・アフターサービス

- A-29 株式会社アイ・アール・エス
- E-17 株式会社阿部商会
- A-07 株式会社アルティア
- B-53 安全自動車株式会社
- A-10 株式会社イチネンケミカルズ
- A-05 株式会社イサカ/エムケー精工株式会社
- E-07 NCH Japan
- B-21 ENEOS株式会社
- B-20 小野谷機工株式会社
- D-04 カイセ株式会社
- B-17 株式会社空研
- B-18 KTC 京都機械工具株式会社
- B-22 株式会社サンオータス
- B-31 株式会社ダイフクプラスモア
- B-28 株式会社タツノ
- B-14 TONE ALPHA
- B-30 株式会社バンザイ
- E-05 プロフレックス株式会社
- D-05 ユネックス合同会社



用品

- E-18 旭エンジニアリング株式会社
- B-47 イサム塗料株式会社
- B-52 株式会社石井
- E-03 WASHMAN
- E-06 AirSafe
- A-14 エバスベヒャーミクニクライメットコントロールシステムズ
- B-68 花魁ジャパン
- E-23 株式会社オズ・エンジニアリング/太倉京和機電有限公司
- B-13 株式会社オレンジ・ジャパン
- B-15 有限会社川原代自動車電機工業所
- B-43 カンコービズウェア株式会社
- A-17 関東車輛株式会社
- B-12 キーフエル株式会社
- B-69 国田運送有限会社
- E-22 株式会社ケーピーエル
- B-09 株式会社小糸製作所
- B-16 公洋商事株式会社
- B-34 サンキープ株式会社
- A-16 ZHEJIANG PUJIANG BOHU CHAIN STOCK CO., LTD.
- E-13 Zafety Lug Lock® (田坂銅業株式会社)
- B-49 次の灯株式会社
- E-14 TESORO-Japan株式会社
- B-11 株式会社東洋マーク製作所
- A-19 日鉄物産株式会社
- B-51 株式会社バーマンコーポレーション
- C-02 BIGRIG CUSTOM SHOP

- B-27 株式会社ファンメタル
- E-02 株式会社BESTRUCK
- A-11 ベバストサーモアンドコンフォートジャパン株式会社
- E-09 MAX TRADING
- B-10 株式会社松本日光舎
- B-67 三菱製鋼株式会社
- E-12 ロジ・コンビニエンス株式会社
- E-01 ロックペイント株式会社

IT・ソフトウェア

- B-36 アセンド株式会社
- E-15 eMotion Fleet 株式会社
- B-65 株式会社NPシステム開発
- B-63 快走韋駄天
- E-24 有限会社黒潮重機興業
- B-54 X Mile株式会社
- B-57 株式会社コア
- B-58 聖亘トランスネットワーク(TransSupporter)
- B-48 株式会社タイガー
- B-60 株式会社TUMIX
- B-61 株式会社デジタルロジスティクス
- B-66 テレニシ株式会社
- B-55 株式会社ドコマップジャパン
- B-56 ハコベル株式会社
- B-62 株式会社PALTEK
- A-20 プレミアソフトプランナー株式会社
- B-64 株式会社WacWac

サービス

- E-19 株式会社アスア
- D-08 株式会社タカネットサービス
- A-33 株式会社ドラEVER
- B-35 株式会社トラックオーコク
- A-31 ドラビタ
- A-32 株式会社日光オート/有限会社野田レッカー
- B-45 UJ GROUP

カメラ・センサー・デジタコ

- E-20 株式会社INBYTE
- A-25 elpis株式会社
- A-08 クラリオンライフサイクルソリューションズ株式会社
- B-37 GOドライブ株式会社
- B-59 CENTLESS株式会社
- B-72 株式会社データ・テック
- A-15 株式会社テレコム
- B-07 Maxan Korea Co., Ltd
- B-73 矢崎総業株式会社

教育・その他

- A-30 一般社団法人AZ-COMネットワーク
- F-02 O2 Capsule box
- B-19 関西ペイント株式会社
- B-71 KEN KRAFT / PLATZ
- F-05 株式会社トランスウェブ
- E-11 株式会社ハンナ
- B-42 株式会社平野ロジスティクス
- E-27 一般社団法人国際物流総合研究所

5/14 Thu

今回は、「持続可能な物流の未来」をテーマに、物流DXやGX、SDGs・法改正対応、人材確保、外国人ドライバー活用まで、業界の「いま」と「これから」を多角的に学べるプログラムをご用意いたしました。

物流2024年問題のその後、2030年問題も迫るなか、トラックメーカーの最新技術から運送会社の経営課題解決まで、持続可能な物流の未来を描くヒントが満載です。

第1会場

10:30~11:30 「“運ぶ”の課題解決に向けたいすゞの取り組み」

いすゞグループは、“地球の「運ぶ」を創造する”を企業の使命として掲げています。社会のインフラとして必要不可欠な「運ぶ」が直面する様々な課題に対して、商用車メーカーならではの取り組みをご紹介します。



講演者 いすゞ自動車株式会社 開発部門SVP常務執行役員兼渉外担当SVP兼開発部門VP 佐藤 浩至 氏

12:00~13:30 「物流会社のHRM(人的資源管理)戦略」

- パネリスト** アサヒロジスティクス株式会社 人材本部 採用育成部 部長 井上 健 氏
- パネリスト** 花王ロジスティクス株式会社 取締役 人材開発部門 統括 御田 博隆 氏
- パネリスト** 株式会社ギオン 執行役員 管理本部長 須藤 亮平 氏
- モデレーター** 一般社団法人国際物流総合研究所 主席研究員 仙石 恵一 氏

14:00~15:00 「2024年問題の本質と解決策 ~物流共同化を実現する戦略的アプローチ~」

- 講演者** 法政大学 経営学部 教授 李 瑞雪 氏
- モデレーター** 一般社団法人国際物流総合研究所 シニア・フェロー 安藤 康行 氏

15:30~17:00 「攻めの運送会社経営 ~採用強化・DX推進・M&A活用で描く成長ロードマップ~」

- 対 談** フジトランスポート株式会社 代表取締役 松岡 弘晃 氏
- 株式会社ベストライン** 代表取締役社長 辰巳 千里 氏

第2会場

10:15~11:15 「トラック運送業をめぐる最新動向」

最近の改正法令やトラック・物流Gメンの活動状況等



11:30~12:30 「生成AIの基礎知識、最新動向 ~物流業務のどこに生成AIは使えるのか?~」

前半は生成AIをビジネス実装する上で不可欠となる基礎理論(3大スキル)から、2026年現在の最新技術トレンドまでを概説。後半は、物流現場特有の数値化できない「経験知」や、標準化を阻む「非構造化データ(手書き伝票、不規則な指示メールなど)」に対し、生成AIはどう切り込めるのか。Q&A形式で、明日から着手すべき「真に実効性のある導入ポイント」を明らかにします。



講演者 アンドドット株式会社 代表取締役 茨木 雄太 氏

12:45~13:45 「トラックドライバーの健康を守ることが、物流の未来を守る ~健康経営戦略~」

及川健康管理士事務所が主催する「トラック合同安全衛生委員会」の活動報告として、健康診断後の事後措置対応や、現場を巻き込みながら進めてきた安全・健康管理の取り組みを紹介。あわせてサイショウエクスプレスより、健康経営を進める中で直面した課題をどのように乗り越えてきたかを事例として発表し、後半はディスカッション形式で実践的なヒントを共有します。

- 講演者** サイショウ・エクスプレス株式会社 代表取締役 齋藤 敦士 氏
- 講演者** 株式会社及川健康管理士事務所 専務取締役 及川 祐介 氏

14:15~15:45 「次世代を切り開く物流業経営戦略」

- パネリスト** 株式会社ムロオ 代表取締役社長 山下 俊一郎 氏
- パネリスト** 株式会社フコックス 代表取締役 鎮目 隆雄 氏
- パネリスト** 福岡運輸株式会社 代表取締役社長 富永 泰輔 氏
- パネリスト** 株式会社マイン 代表取締役 辻 直樹 氏
- モデレーター** 一般社団法人国際物流総合研究所 客員研究員 渡辺 良祐 氏

16:15~17:45 「物流業バイオニアが語る今後の経営戦略」

- パネリスト** 株式会社エース 代表取締役会長 林 博己 氏
- パネリスト** タイフ運輸株式会社 代表取締役社長 木村 泰文 氏
- パネリスト** マルソー株式会社 代表取締役 渡邊 喜彦 氏
- パネリスト** 株式会社トワード 代表取締役 友田 健治 氏
- モデレーター** 一般社団法人国際物流総合研究所 代表 岩崎 仁志 氏

出展企業によるワークショップ スケジュール

会場 | 2F アネックスホール

聴講無料

5/14(木) α会場		
時間	講演タイトル	講演発表企業
11:00~12:00	「EVトラックは本当に使えるのか?最新EV商用車の実力と可能性」	ZO MOTORS
13:00~14:00	「改正貨物運送事業法施行「ウチはどうすればいいの」を徹底解説!」	アセンド株式会社
14:00~15:00	「トラック洗車の労災!リスク低減と効率化ツールのご提案」	WASHMAN
15:00~16:00	「改正貨物運送事業法施行「ウチはどうすればいいの」を徹底解説!」	アセンド株式会社
16:00~17:00		

5/14(木) β会場		
時間	講演タイトル	講演発表企業
11:00~12:00		
13:00~14:00	Reserved	
14:00~15:00	Reserved	
15:00~16:00	「脱・ドライバー不足!ドラEVER流“攻めの採用術”」	株式会社ドラEVER
16:00~17:00		

5/15(金) α会場		
時間	講演タイトル	講演発表企業
10:00~11:00		
11:00~12:00	「現場で効く!物流安全・事故低減策」	株式会社パーマコポーレーション
13:00~14:00	「改正貨物運送事業法施行「ウチはどうすればいいの」を徹底解説!」	アセンド株式会社
14:00~15:00	「2026年 自転車青切符導入で変わる運送現場 ~トラック事故リスクとこれからの安全対策~」	elpis株式会社
15:00~16:00	Reserved	
16:00~17:00	「次世代トラック整備 E³が描く未来」	株式会社アイ・アール・エス

5/15(金) β会場		
時間	講演タイトル	講演発表企業
10:00~11:00	Reserved	
11:00~12:00	「ダンロップが届けるタイヤのソリューション ~タイヤを「売る」から「支える」へ~」	株式会社ダンロップタイヤ
13:00~14:00	「簡単な取組みで事故が減る! ~バック事故をゼロにした事例紹介~」	株式会社データテック
14:00~15:00	「SDGsの実践、CO2の削減、コスト削減には DPF洗浄等の予防整備が重要!」	株式会社リトラス
15:00~16:00	「脱・ドライバー不足!ドラEVER流“攻めの採用術”」	株式会社ドラEVER
16:00~17:00		

※セッションの録音、写真・動画撮影などは一切禁止させていただきます。※都合により講師、プログラムの内容に変更、およびテキスト配布のない場合もございます。※掲載枠上、講師の役職・所属を省略している場合もございます。※当日のキャンセル状況により、



第1会場

10:30~11:30 「液体水素の直接利用によるトラックの進化とインフラ課題の解決」

三菱ふそうは次世代環境技術対応、水素エンジン車や燃料電池車を昨年世界初公開しました。重量物運搬や長距離輸送を伴う商用車のカーボンニュートラル化の実現する上で、水素は有効な手段であると考えており、三菱ふそうの次世代環境技術対応に関して紹介いたします。



講演者 三菱ふそうトラック・バス株式会社 取締役 副社長 開発本部長 安藤 寛信 氏

12:00~13:30 「3PLで未来を変える ~物流の価値を高める協創戦略~」

<p><b>パネリスト</b> センコーグループホールディングス株式会社 専務執行役員 ビジネスサポート事業本部長 藤田 浩二 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> アスクル株式会社 ロジスティクス本部長 兼 CEO 池田 和幸 氏</p>
<p><b>パネリスト</b> 株式会社ハイバリオ 代表取締役 CEO 瀬川 英則 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> サンインテルネット株式会社 代表取締役社長 三田 竜平 氏</p>
<p><b>モデレーター</b> 一般社団法人日本3PL協会 専務理事 加藤 進一郎 氏</p>	

14:00~15:00 「年商10億円以下の中小企業でドライバー採用ができていないポイント3選」

採用の成功/失敗を分ける3つのポイントをプロの視点で解説。  
“99%の求人が見られていない?!”  
求職者に求人を見てもらうための仕掛けと自社に合う採用・求人サービスの選び方。  
“98%の求人がスルーされている?!”  
応募が集まっている企業が作っている求人票とは? 採用・求人、自社の強みの見つけ方・作り方などについて事例を交えながら講演いたします。



講演者 株式会社Indi Works 代表取締役 濱田 悠佑 氏

15:30~16:30 「SBSグループが手掛ける外国人ドライバー育成事業の全容」

昨年より運送各社が特定外国人ドライバーの導入が発表されている。SBSグループとしては10年で1800名以上の特定外国人ドライバーを育成しなければならない。送出国からの紹介料、在留資格変更手数料、渡航費、登録支援業務や特定活動期間中の業務内容等、大勢の人材を教育をするマニュアル化されたスキームとコストの低減、教育システムなどSBSグループが4年前より準備してきた概要を皆様にご説明いたします。



講演者 SBS自動車学校株式会社 代表取締役社長 大戸 正昭 氏

16:45~17:45 「社風改善はルールの見直しから!! 会社を守る“未来型・就業規則”が運送業の経営者と社員を救う!!」

就業規則は縛るものではなく、会社と社員を守る盾である昔からの慣習を明文化されたルールに変えるだけで、採用力は劇的に上がる荷主にNOと言える勇気は、強固な就業規則から生まれるなぜ、今までの就業規則では会社が潰れるのか?社風が変わる!“未来型・就業規則”3つの柱「選ばれる運送会社」へ。ルールが社員を誇りに変える



講演者 株式会社ブレイン・サプライ代表取締役 岡 弘己 氏

第2会場

10:15~11:45 「2024年問題を越える! 物流の女社長が語る突破力。」

<p><b>パネリスト</b> 今井運送株式会社 代表取締役社長 今井 麻衣子 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 松下運輸株式会社 代表取締役社長 坂田 生子 氏</p>
<p><b>パネリスト</b> 株式会社誠輪物流 代表取締役社長 野坊戸 薫 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 株式会社ハンナ 代表取締役社長 下村 由加里 氏</p>
<p><b>モデレーター</b> 一般社団法人 国際物流総合研究所 主任研究員 林 玲孝 氏</p>	

12:15~13:45 「ネットワークを活用した物流業経営」

<p><b>パネリスト</b> 富良野通運株式会社 代表取締役/博士(商学) 永吉 大介 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 株式会社丸総 代表取締役社長 橋口 智規 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 株式会社協地運送 代表取締役社長 金子 武司 氏</p>
<p><b>パネリスト</b> 株式会社大昇物流 代表取締役社長 和野 裕一 氏</p>	<p><b>モデレーター</b> 一般社団法人国際物流総合研究所 代表主席研究員 岩崎 仁志 氏</p>	

14:15~15:45 「“会社”ではない、選ばれているのは社長だ! ~2030年、勝ち残る組織を作る“3つの実践”~」

<p><b>パネリスト</b> 株式会社ライフサポート・エガワ 代表取締役社長CEO 江川 哲生 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 八大株式会社 代表取締役 岩田 享也 氏</p>
<p><b>パネリスト</b> 結城運輸倉庫株式会社 代表取締役社長 結城 賢進 氏</p>	<p><b>モデレーター</b> ワンロジ株式会社 代表取締役 吉岡 泰一郎 氏</p>

16:15~18:00 「これからのトラック運送業の進む道」

<p><b>パネリスト</b> 一般社団法人 東京都トラック協会 会長 水野 功 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 一般社団法人 埼玉県トラック協会 会長 遠藤 長俊 氏</p>	<p><b>パネリスト</b> 一般社団法人 神奈川県トラック協会 副会長 東海林 憲彦 氏</p>
<p><b>パネリスト</b> 一般社団法人 茨城県トラック協会 会長 小倉 邦義 氏</p>	<p><b>モデレーター</b> 一般社団法人国際物流総合研究所 客員研究員 黒澤 明 氏</p>	

[ご注意] ・全ての講演、パネルディスカッションは定員になり次第、締め切らせていただきます。  
・全ての講演、パネルディスカッションの写真、ビデオ撮影、録音は禁止させていただきます。

・お申し込みは、お一人様ずつのご登録となります。  
・内容は予告なく変更される場合がございます。

集まれ! トラックキッズ!

大型トラックやレッカー車を間近で体感!

会場内では、大型トラックの運転席に試乗できたり、レッカー車や珍しい働くクルマを間近で見ることができたりとお子様も楽しめる内容が盛りだくさんです!



スタンプラリー **参加無料** (最終受付)  
10:00~16:00

最終日の5/16(土)は、スタンプラリーを実施!スタンプを集めてコンプリートすると、ステキな景品がもらえます。ふるってご参加ください!



スタンプラリーカード配布場所

展示ホール  
2F受付



景品配布場所

Dホール コンコース奥  
スタンプを集めたカードをお持ちください。景品の配布はなくなり次第終了とさせていただきます。予めご了承ください。



※内容は変更になる場合がございます。※写真は過去実績のイメージです。

キッチンカーエリア



キッチンカーがやってくる!

屋外エリアには、アツアツできたてが美味しい、小型トラックやバンのカラフルなキッチンカーが集まります。ぜひお楽しみください!



※写真は過去実績のイメージです。

ジャパントラックショー限定弁当を販売!



崎陽軒のお弁当を販売!

会場内には崎陽軒が出演。人気のシウマイ弁当のほか、ジャパントラックショー×崎陽軒のコラボレーション「ジャパントラックショー2026限定炒飯弁当」などを販売します。



# SPECIAL TALK LIVE

スペシャルトークライブ!



**5/16 (土) 11:00 ▶ 12:00**  
**開場 10:30~**  
**2F アネックスホール**

トラックYouTuber



**入場無料 先着順**

観覧をご希望の方はアネックスホールへお越しください。入場は先着順となっております。  
 ※定員に達した場合、入場をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## ジャパントラックショーサポーターズについて

物流・運送業界の活性化やイメージ向上を図るといふ、ジャパントラックショーの開催趣旨に賛同いただいている物流・運送会社様のネットワークです。

**加盟規模 683 社 / トラック保有台数 180,000 台以上**

(2026年4月20日現在)

<https://truck-show.jp/supporters/> サポーターズ詳細はこちらよりご確認ください。→



### 加盟企業募集中！ 詳細は E-27 国際物流総合研究所まで。



- 1 ジャパントラックショー会期初日に行われるメーカー・ユーザー懇親会に無料でご招待
- 2 業界の著名人による主催者特別講演の優先申込が可能
- 3 ジャパントラックショー会期中、専用ラウンジ利用可能 & 無料ドリンクチケットのご提供
- 4 国際物流総合研究所コンサルタントによる、30分オンライン無料相談サービス
- 5 国際物流総合研究所主催のセミナーへ無料ご招待

※年会費・月額会費等は一切かかりません。

## ジャパントラックショー 2026 開催概要

名称	ジャパントラックショー 2026 JAPAN TRUCK SHOW 2026
会期	2026年5月14日(木)、5月15日(金)、5月16日(土) 10:00 ~ 18:00 / 最終日は 17:00 にて終了
会場	パシフィコ横浜
主催	一般社団法人 国際物流総合研究所 International Logistics Research & Solution
後援	国土交通省、全日本トラック協会、一般社団法人 日本3PL協会、日本貨物運送協同組合連合会、独立行政法人日本貿易振興機構、神奈川県、横浜市、公益社団法人 北海道トラック協会、公益社団法人 青森県トラック協会、公益社団法人 宮城県トラック協会、公益社団法人 山形県トラック協会、公益社団法人 福島県トラック協会、一般社団法人 茨城県トラック協会、一般社団法人 栃木県トラック協会、一般社団法人 群馬県トラック協会、一般社団法人 埼玉県トラック協会、一般社団法人 千葉県トラック協会、一般社団法人 東京都トラック協会、一般社団法人 神奈川県トラック協会、一般社団法人 山梨県トラック協会、公益社団法人 新潟県トラック協会、一般社団法人 富山県トラック協会、一般社団法人 石川県トラック協会、一般社団法人 静岡県トラック協会、一般社団法人 愛知県トラック協会、一般社団法人 三重県トラック協会、一般社団法人 近畿トラック協会、一般社団法人 徳島県トラック協会、公益社団法人 福岡県トラック協会、公益社団法人 佐賀県トラック協会、公益社団法人 熊本県トラック協会、公益社団法人 大分県トラック協会、公益社団法人 鹿児島県トラック協会、公益社団法人 沖縄県トラック協会
協力	株式会社 好文舎、株式会社 アスブ
展示規模	約 170 社 / 598 小間
展示面積	約 25,000㎡



### 「持続可能な物流の未来」

今回のジャパントラックショー 2026 のテーマは、「持続可能な物流の未来」です。トラックメーカーの最新技術や SDGs 環境など、持続可能な物流の未来を描くための最新情報や最先端技術を発信する展示会を目指して設定いたしました。

**FIAT**  
PROFESSIONAL



**DUCATO**

# 用途は無限

## 可能性は、あなた次第。

積む、運ぶ、届ける。その先の使い方まで、一台で応える。

◎CIAO フィアットフリーダイヤル



**0120 404 053**

◎正規販売店はこちらから

**FIAT Professional**



※車両詳細については、正規販売店へお問い合わせください。※写真は欧州仕様車。日本仕様車とは装備が異なります。日本仕様車は右ハンドルとなります。※日本ではオーバーフェンダーは標準仕様ではありません。※写真に掲載のホイールは日本仕様とは異なります。

## A-02 いすゞ自動車株式会社 / UDトラックス株式会社

いすゞは、短納期で高品質、そして現場が本当に求める“ちょうど良さ”を兼ね備えた営業完成車シリーズ、「ギガGカーゴ」「フォワードFカーゴ」「エルフEV」および普通自動車運転免許で運転可能な小型トラック「エルフミオ」を展示します。

UDトラックスは、素早く滑らかな変速を実現した「ESCOT-VII」搭載の2026年型「Quon(クオン)」トラクタの最新モデルを展示します。また、作業負担軽減と安全性を両立させた「トレーラー自動連結ユニット」を参考出品します。展示パネルでは、輸送効率化や省人化に寄与する稼働サポート、カーボンニュートラル・自動運転等の先進技術をご紹介します。

「運ぶ」に携わる業界や企業の皆さまに、今後も頼れるパートナーとして、さまざまなソリューションをご提案します。ぜひお立ち寄りください。

ISUZU GROUP

ISUZU UD TRUCKS



## B-38 日野自動車株式会社

### ■ 日野プロフィア Z FCV

幹線輸送に使われる大型トラックには、十分な航続距離と積載量、そして短時間での燃料供給が要求されます。そのために水素を燃料として発電する燃料電池車が有効と考え、走行実証を経て発売に至りました。

### ■ 日野プロフィア

「E13Cエンジン」ダンプ車にAMTを新搭載。力強さとイーゼードライブを両立。

### ■ 日野デュトロ Z EV モバイルオフィス

荷役作業性や乗降性に優れた超低床構造で、ドライバーの負担軽減に貢献。

ラストワンマイル配送の現場での使い勝手とゼロエミッションを両立。今回は配送以外のシーンにも活躍するモバイルオフィス仕様を展示。

### ■ 日野デュトロ

後退誤発進抑制機能、出会い頭警報を標準装備して安全性能を向上。

4WD車にも新設したAT車型を展示。



## B-39 三菱ふそうトラック・バス株式会社

三菱ふそうは従来とは異なるブースデザインにてフラッグシップであるSuper GreatのJapan Truck Show Specialカラーリング仕様、電気小型トラックのパイオニアであるeCanter、更に2月に発表されたばかりの小型トラック新型Canterを2台異なる仕様を展示します。Future Togetherコンセプトのもと、お客様の現実に則した様々な展示を用意しておりますので、お楽しみに!



## A-26 スズキ株式会社

### ■「スーパーキャリイ Xリミテッド」

2026年1月に仕様変更をし、新しい顔つきとなつて新登場! ゆとりのあるキャビンに加え、使いやすい装備が充実。さらに最新の安全装備を搭載しています。今回はハードカーゴ社とのコラボで荷台をカスタムした仕様を展示しています。



### ■「エブリイ」

2026年5月に一部仕様変更をし、最新の安全装備を搭載! 大容量の荷室で幅広い用途に対応。日々の配送や作業に安心と快適さをもたらします。

### ■<参考出品車>「SUZU-RIDE2」

四輪ならではの安定性と扱いやすさで、16歳から運転免許なしで乗れる、電動スマートモビリティです。構内移動や近距離配送を支援し、人手不足や高齢化が進む現場の担い手不足解消に貢献。展示するプロトタイプ、試験運用パートナーを探しています。



## C-08 ZO MOTORS株式会社

ZO MOTORSは、環境性能と実用性を兼ね備えた次世代商用EVを通じ、持続可能な物流社会へ貢献します。

本展示会では、初の総重量5トンEVトラック「ZM5」の現車展示に加え、中型EVトラックと大型トラクターヘッドも出展し、小型から大型までの電動化ラインナップを一挙公開。次世代物流の最前線を、ぜひお越しくださいませ。



## A-01 ボルボ・トラック

展示車両:ボルボFH4x2トラクター グローブ  
 トロッターキャブ(2026年モデル)



会場ではキャブ乗車体験を行います。実際に運転席に座り、カメラモニターシステムの映像や、最上級のドライバー環境を体感いただけます。

また、本モデルより採用されるテレマティクスサービス、ボルボ・コネクトのサービス概要についてもご紹介させていただきます。

会期中は営業・製品担当スタッフが常駐いたしますので、詳しい仕様のご相談にも直接ご対応いたします。是非新しいFHをご覧ください。



(参考画像)

※トラクターヘッドのみでの展示となります。

## E-25 E-26 FIAT Professional

FIATプロフェッショナル「Ducato(デュカト)」は、広い荷室と優れたカスタマイズ性を備え、物流をはじめとしたビジネスシーンの幅広いニーズに対応するマルチパーパスバンです。さらにキャンピングカーのベース車として日本で高い人気を誇り、快適なドライブと自由な空間づくりを実現します。進化を続けるDucatoの実力を、ぜひジャパントラックショーの会場でお確かめください。



荷待ちに何時間も費やしていませんか？

ドライバーが荷台に乗って危険作業をしていませんか？

運送費高騰で利益が削られていませんか？

紹介動画



シャーシと積み荷の分離が、輸送の常識を覆す。

# ARKER®

商標登録番号 第 6854959 号

特許番号 第 7745942 号 第 7745943 号 第 7715364 号

**待機ゼロ・100%安全**

新しい物流体験を始めませんか？

JOYFIC 株式会社

〒359-0027 埼玉県所沢市松郷 144-11



04-2968-7200



info@arker.jp

ARKER

公式サイト



## D-06 ARKER

ARKERは荷台を地面に降ろせる新時代のカーゴ、スワップボデーコンテナです。

2024年問題、更に2026年は規制強化、運転と荷扱いを分離するモジュラー型物流システムにより荷待ち時間削減、回転率の向上、ドライバーの拘束時間を減らし、法令順守に対応。今回の出展は建設現場向けのクレーン揚重に対応したオープン・トップですが、一般貨物、温度管理型、防災型、イベント型など様々なバリエーションに対応可能です。



## G-04 アライレッカー(有限会社荒井商事)

高騰しているレッカー車を適正価格にて展示販売。



架装・カスタム

## C-10 EU TRAILERS

近年、様々なシチュエーションで見かけることが多くなったKässbohrer。取扱車両の一部をご紹介します。



どの車両も輸送効率が考慮された設計です。

- ティッパー  
18mハードックスのベッセルは、車両重量5,750kg、最大積載量30tを実現
- エクステンダブルコンテナシャーシ  
20フィートと40フィートの輸送業務を1台の車両で行うことが可能
- ローベッド  
強靱なボディ、フレキシブルな輸送が可能

性能を評価され、これまで様々な車種でTrailer Innovation賞を受賞した経歴があります。

ぜひ弊社ブースにお立ち寄りください。



## B-41 ウィンテスト株式会社

EC需要の拡大に伴い宅配便の需要が高まる中、人手不足や高齢化による作業負担の増加が喫緊の課題となっています。特に作業者のケガや腰痛は深刻で、離職リスクの増大を招いています。



当社は、慶應義塾大学先端科学技術研究センターと共同開発した特許技術「自重補償機構(MGC)」を応用し、新たな荷役装置を製品化したしました。MGCは重量物をあたかも無重力であるかのように扱える技術で、作業効率を劇的に向上させます。

本装置は従来のテールゲートパワーリフターに代わるもので、モーターや油圧を使用しないため低コストで導入可能です。会場では製品展示とデモンストレーションを行いますので、ぜひご体感ください。

C-04 F-07 LB Trucks JAPAN

トラックカスタムの次のステージへ。  
LB Trucks JAPAN、4年目の挑戦。  
進化し続けるFRPパーツと独自デザインで生まれた、LB Trucks JAPAN渾身のカスタムトラックが会場に集結。  
細部までこだわり抜いた造形と圧倒的な存在感が、これまでにないインパクトを放ちます。  
力強さと美しさを兼ね備えたトラックたちを、ぜひその目で体感してください。



架装・カスタム

C-11 株式会社上陣

株式会社上陣では、ドイツランゲンドルフ社製アルミダンブを出展します。



■ アルミボディがもたらす圧倒的な経営アドバンテージ

- ・積載量の最大化：自重軽減により、1運行あたりの積載量を限界まで引き上げます。
- ・収益構造の改善：積載効率の向上は、そのまま輸送利益と直結します。
- ・環境とコストの両立：空車時の燃費性能向上とCO<sub>2</sub>削減に貢献します。
- ・欧州で「軽さ=収益力」は、もはや常識です。日本でも「物流2024年問題」に直面する今、この積載効率こそが生き残りの鍵となります。



F-03 カヤバ株式会社

カヤバ株式会社はEVトラックに対応した電動駆動式コンクリートミキサ車のコンセプトモデルを実現しました。



今回実装した電動化ミキサシステムは、EVトラックの高電圧バッテリー電源を直接供給源とすることで走行から生コンの排出までフル電動で動作します。また、軽量化や低騒音化を実現しています。

カーボンニュートラルへの需要が高まり、商用車の電動化が増えていく中、当社はミキサ車のトップメーカーとして、将来の市場環境やお客様の要求、社会的課題に対応できるよう、継続して開発を進めてまいります。



F-06 栗山自動車工業株式会社

今回の展示の見どころは、栗山自動車工業が手がける「リファービッシュトラック」です。



リファービッシュトラックとは、良質な中古トラックを再生し、高品質な車両へと仕上げた再生トラックのこと。長年培った整備ノウハウを活かし、自社で徹底的に点検・整備・再生することで、細部までこだわった1台へと仕上げています。

今回は代表モデル1台を展示し、実車でその仕上がりを確認いただけます。そのほか、トラックパーツの展示も実施。コストと品質を両立した選択肢として注目されるリファービッシュトラックの価値を、ぜひ会場でお確かめください。再利用を通じて、環境負荷低減にも貢献する取り組みです。



## B-23 株式会社信濃車体製作所

展示車両のご案内 実用新案取得!!  
 省力化「歩み板格納庫」付  
 重機運搬車「SCANIA(スカニア)」+α



ジャパントラックショー2024にてご来場者の皆様からご好評いただいた「歩み板格納庫(実用新案取得)」。

荷台後端上部の格納庫から引き出した歩み板を、荷台に引っ掛けるだけの簡単操作で車両の積み降ろし作業の負担を軽減。実際のユーザー様からも安全性、効率性を両立した製品に満足の声をいただいております。

機械を用いない構造は積載量の確保に貢献。機能性の高い「歩み板格納庫」とスタイルに定評のあるスカニアを融合させた自信の1台に仕上げました。また、新たな取り組みも発表いたします。ご期待ください。

## D-09 SENOPRO TRUCKS株式会社

欧州最先端の技術と品質を体感できる特別展示。  
 ベルギーVERSUS製カーテン車の高い機能性、オーストリアPALFINGER製4段クレーンを搭載したキャンターの優れた作業性能、操作性、そして驚愕のテールランプを取り付けたSCANIA R460 SENOPROデモカーの存在感を一堂に展示。物流現場を進化させる革新の一台を、ぜひその目でご体感ください。



架装・カスタム

## B-26 株式会社塚腰運送

運送業界で起こる死傷災害で最も多い事故は[墜落・転落]。トラックアオリから墜落する事故が後を絶ちません。



そこで「転落労災の発生を防止したい」という想いから、取り外し不要な折り畳み式の足場「アオリステッパー」を考案しました。

通常トラックアオリの厚みは35mm~38mmですが、これを92mmにも拡張できる上、安全性と使いやすさも抜群です。

また、業務前自動点呼、業務後自動点呼をどんな現場からでも行うことができ、圧倒的に導入費用を抑えた『Cagou IT点呼システム』も必見です。



## C-09 DOSHIN株式会社

「環境と経営を両立する次世代のスタンダード」  
 弊社はジャパントラックショー2026にて、日本初となる大型EV輸送ソリューションを発表いたします。



輸送網全体でCO2を20万トン削減する革新的なプロジェクトの詳細をブースにて解説。カーボンニュートラル実現に向けた、実効性の高い最新鋭の大型EVの実車展示も実施いたします。現場の課題解決と環境貢献を同時に叶える新たな物流の形を、ぜひ会場でご覧下さい。

大型BEVが変える世界  
 サステナ時代の  
 物流革命。



航続距離  
 300Km

【RETRO FIT EV】3つのポイント

1. 日本初の大規模EV輸送ソリューションの導入 年間CO2削減1.1万トン
2. 日本初の大規模EV輸送ソリューションの導入 輸送コスト削減
3. 日本初の大規模EV輸送ソリューションの導入 輸送

日本製の信頼と技術

